

事務事業 No./名称	□サービス部門 ■支援部門 総務-09 給与管理事務		
主管課	職員課	関連課	
分野名	行財政運営		
目標 (目標値)	職務職階に応じた給与体系を構築し、給与の適正な執行を行うこと		

人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考	
	人口	177,895人	177,224人	177,204人		・各年4月1日 (住民基本台帳)
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯		
	事業の対象者数	2,275人	2,264人	2,272人		
決算値(千円)	1,275	856	608			
運営資源状況	(国・県)				502から504までの 事業は、職員課に よる集中執行科目 であるため、事業 費には算入しな い。	
	(負担金等)					
	(一般財源)	1,275	856	608		
	人員配置数	4.5人	5.0人	5.0人		
	人件費(千円)	34,806	40,024	42,578		
	協働のパートナー					
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	36,081	40,880	43,186	対象者 人は、常 勤職員、再任用、 非常勤、臨時的任 用職員の合計(4月	
	市民1人当りの経費(円)	203	231	244		
	対象者1人当りの経費(円)	16	18	19		

ベンチマーク(県内 外自治体や民間団体 との比較値)	団体名⇒	平塚市	藤沢市	小田原市	茅ヶ崎市	逗子市	鎌倉市
	ラスパイレズ指数	109.8(101.4)	110.7(102.3)	109.2(100.9)	108.6(100.3)	109.2(100.9)	104.7(96.7)
	平均年齢(歳)	39.2	41.2	40.6	39.3	41.5	42.6
	平均給料月額(円)	316,943	327,801	322,670	309,368	323,464	315,766

指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)
ラスパイレズ指数の引下げ	◎	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		実績値	102.6	102.3	110.9(102.4)	104.7(96.7)	
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退							

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面) (千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止		
給与管理事務(0500)	1,275	給与管理事務	776	今後の方向性	B	理由・手法 毎月の給与等を適正に執行・管理するために適した事業規模であるため
普通旅費(0502)	8,967			今後の方向性		理由・手法 (集中執行であり、職員課で一元管理しているもの)
臨時的任用職員賃金(0503)	22,257			今後の方向性		理由・手法 (集中執行であり、職員課で一元管理しているもの)
非常勤職員報酬等(0504)	34,415			今後の方向性		理由・手法 (集中執行であり、職員課で一元管理しているもの)
				今後の方向性		理由・手法

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	新たな人事・給与制度を平成26年7月から実施すること							
課題解決のための取組	新たな人事・給与制度の概要をまとめ、職員労働組合等への提示を行った。					取組の結果	■解決 □未解決	
未解決の課題	新たな人事・給与制度の実施(実施時期の確定)							
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)			➡	①効率性 ○	②妥当性 ○	③有効性 ○	④公平性 ○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組 ・H26予算への反映)	平成26年度中の早い時期での新たな人事・給与制度の実施を目指し、職員労働組合等との協議を進め、平成26年度内の実施を目指す。					➡	B	
※□事業完了								

評価者名

職員課担当課長

服部 計利

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
給与管理事務 (0500)	鎌倉市職員の給与に関する条例等に基づき給与を支給する。				○	○	○	○
	ザイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
	500 500	給与管理用消耗品費 給与支給関係用紙等印刷製本費	307 2,336	134 1,141	①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
○	○	○	○	○	○	○	○	
※□	事業完了							
普通旅費 (0502)	鎌倉市旅費支給条例等に基づき旅費を支給する。				○	○	○	○
	ザイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
	502 502	事務補助嘱託員等費用弁償<集中執行> 職員用普通旅費<集中執行>	40 11,019	11 8,956	①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
○	○	○	○	○	○	○	○	
※□	事業完了							
臨時的任用職員賃金 (0503)	鎌倉市職員の任用に関する条例等に基づき臨時的任用職員に賃金を支給する。				○	○	○	○
	ザイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
	503	臨時的任用職員賃金<集中執行>	22,793	22,257	①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
○	○	○	○	○	○	○	○	
※□	事業完了							
非常勤職員報酬等 (0504)	鎌倉市非常勤特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例等に基づき非常勤嘱託員に報酬等を支給する。				○	○	○	○
	ザイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
	504 504 504	特別職報酬等審議会委員報酬 9人 事務補助嘱託員等報酬<集中執行> 31人 事務補助嘱託員等費用弁償<集中執行>	306 21,355 1,065	188 32,975 1,252	①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
○	○	○	○	○	○	○	○	
※□	事業完了							
主な個別事業	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
	ザイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
○	○	○	○	①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
※□	事業完了							